

全国の町村の取組が我が国全体の 発展に寄与することを期待

衆議院議長 額賀 福志郎

本日、全国町村長大会が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

町村長の皆さまには、住民の多様化するニーズへの対応や町村の発展に向けてご尽力いただき、特に、頻発化・激甚化する自然災害に対して、防災・減災対策を最前線で進められており、改めて敬意を表します。

現在、我が国では、少子高齢化や人口減少が進行しており、地域の活性化を図る手段として、デジタル社会の推進が喫緊の課題となっております。昨年12月には「デジタル田園都市国家構想総合戦略」が閣議決定され、デジタルの力を活用した地方創生の加速化を目指す取組が進められております。今後、全国の町村が、各地域の個性・特性を最大限に引き出し、地域の実情に沿ったきめ細かな行政サービスと生活、経済基盤の整備を図るとともに、我が国全体の発展に寄与されることを期待しています。

先の通常国会では、地方からの提案を踏まえて、地方公共団体に対する各種規制を見直す「第13次地方分権一括法」が成立いたしました。衆議院といたしましては、引き続き、関係委員会等において議論を重ね、地域の方々がそのお力を遺憾なく発揮できるように、制度の整備や拡充に取り組んでまいり

存です。皆さまからも、今後とも積極的なご提言を
いただきたく存じます。

結びに、本大会のご成功とご列席の皆さま方のま
すますのご活躍とご健勝をお祈りして、ご挨拶とい
たします。